

2021年(令和3年)5月12日(水)第27回例会(通算2901回)

国際ロータリー第2580地区



# 石垣ロータリークラブ週報

会長：森田 安高 副会長：黒島 剛 幹事：東上里 広和 副幹事：吉田 貴紀

今月のロータリーレート 1\$¥110

創立年月日：1962年3月12日

今年度創立60周年



ロータリーは機会の扉を開く

2020-21年度RIテーマ

RI会長：ホルガー・クナーク

地区ガバナー：野生司 義光氏

2020-21年度 ◆クラブテーマ◆ **【心機一転】**  
クラブキャッチコピー：島のリズムで伝える平和と奉仕のくくる(心)

☆地区年次目標☆

「会員増強」

「公共イメージの向上」

「ロータリーデーの開催」

四つのテスト

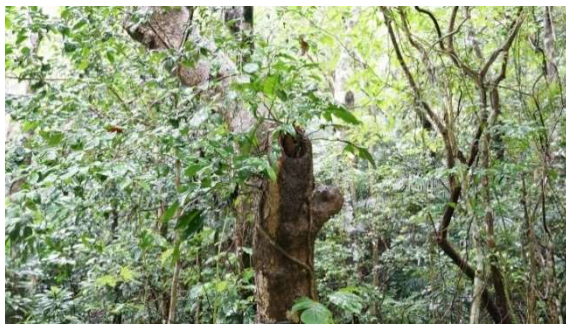
言行はこれに照らしてから

1. 真実かどうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなの為になるかどうか

## シリーズ：森の名人・戸眞伊さんと森の木

石垣方言：— 和名：クスノキ

戸眞伊さんが子供の頃からあった木だけど、外来種で、もともとは自生していなかったようです。そのためか、西表島でも、石垣島に来てからも方言がありません。戸眞伊さんの推測では、「種が運ばれてきて近場で育ったようだ。だから山の奥では見られない。」とのこと。独特のにおいがある、きれいな木目は、家の梁や柱に使うことが多いそうです。



## 4月21日(水)例会報告

《司会進行：玉城 力》

ロータリーソング：手に手つないで 四つのテスト

ソングリーダー：櫻井 浩一

メークアップ：遠藤 正夫 大濱 達也 小林 昌道

会員総数	47名
出席義務会員	46名
出席数	29名
欠席数	17名
出席率	69.56%
通算出席率(4月)	66.31%

★5月のプログラム 5/12(水)会員卓話：玉城力氏 5/19(水)会員卓話：砂川和徳氏

例会日 水曜日 12:30~13:30  
例会場 アートホテル石垣島(0980)83-3311  
事務局 〒907-0013 石垣市浜崎町1-1-4

TEL/FAX(0980)83-2917  
URL <http://ishigaki-rotary.jimdo.com>  
E-mail [ishiroatary@ninus.ocn.ne.jp](mailto:ishiroatary@ninus.ocn.ne.jp)

## ◆ 会長挨拶:森田安高 ◆



皆様さんこんにちは。  
早いもので60周年記念式典・  
祝賀会が来週に迫っています。この状況の中で、確実に出来る方法を危機管理の橋本委員長と議論を交しながら進めて参りました。その中で来島する方、会員の方、パートナーの方、演者の方も含めて全員がPCR検査を受けるという事になっています。説明も不十分な所もありますが、28日の11時までに事務局の方へ唾液を採取したPCRキットを届けて欲しいという事です。前日の夜にするのではなくて当日です。提出して頂く30分前のものを事務局に預けるようお願いいたします。今日は大本さんの会員卓話というでありますのでよろしくお願い致します。

## ◆ 幹事報告:東上里和広 ◆

当クラブ会員の我那覇さんの古希祝いとして、記念品の贈呈式を昨年度に予定していましたが、コロナの状況で休会がありタイミングが合わず行うことができませんでした。記念品だけでも年内にと思いましたが、我那覇さんの事情で那覇の方に戻らているということで、また今年度中に合えるのは難しいかと思わして会長・幹事の判断で我那覇さんの那覇の自宅の方に記念品を郵送する事にし、先日お送り致しましたのでご報告いたします。2021年バーチャル国際大会の登録が開始されました。今年度はオンラインで世界中のロータリアンと繋ぐような、一昨年度までのリアルな開催とは違ってオンラインでの開催となります。現地に赴かなくても自由に参加出来ますので、ぜひこの機会にバーチャル体験をしながらロータリアンの交流を深める機会を作れたらと思います。参加される会員の方は事務局か私まで声をかけて頂きましたらお手伝いさせていただきますのでよろしくお願い致します。ローターアクトの研修会の案内が届いております。今年度は、2840地区の群馬県がホストとなり第23回関東ブロック研修会が開催される予定です。ローターアクト(RA)を取り巻く環境は日々変化しております。今回は第2840地区本田地区研修委員長(パストガバナー)に卓話をいただきますので、ぜひこの機会に国際ロータリーにおけるRAの変化について学んで頂きたいと思っております。開催日5/1(土)12:30~16:30終了

## ◆ 会員・委員会からのご報告 ◆

**吉田貴紀氏:**本日、地区研修協議会が15時よりZoomにてございます。次年度の委員長の皆さまはご参加をお願い致します。4/23に地区補助金申請の面談がございますので私と黒島会長エレクトと申請が通るようにしたいと思います。60周年のリハーサルを4/26夕方18時から2時間程度、インターコンチ真栄里の間にて行いますのでご参加頂ければと思います。

**黒島剛氏:**皆さんの手元に60周年の親睦の夕べと式典・祝賀会の式次第がございます。親睦の夕べについて、17:30に安栄観光のカウンターで手続きを致します。出港は18時。プログラムでは、新型コロナウイルスの根絶祈願として野生司ガバナーと森田会長が海にお酒を放流し、会長挨拶、乾杯に野生司ガバナー、

キーボード演奏を聴きながら、美味しいお食事、お酒飲をみながら楽しんで頂きます。翌日の式典は1時間前倒しの16:30~17:30となりました。点鐘後に国歌とロータリーソング、司会から来賓と参加クラブの紹介、我々クラブは大きな拍手で迎えたいと思います。会長挨拶、60周年のあゆみに前木実行委員長、指田文庫・竹富小中学校、希望の風奨学金、米山記念奨学会へ目録の贈呈、来賓祝辞に中山市長、野生司ガバナーにして頂きます。20年以上継続会員表彰者8名の方に表彰し、その方々を代表して米盛博和さんにご挨拶をお願いします。鳴村ガバナーノミニーもいらっしゃいますので、来賓の挨拶を頂き、閉会の挨拶を私から、点鐘は会長にして頂き1時間でスムーズに終わらせたいと思います。真栄里の間の隣にあります大きな芝生のガーデンの方に移って頂き、18時~20時に終わりたいと思います。コロナ禍の関係上、20時には終わらないといけない状況になりました。開会に前木実行委員長、乾杯を中山市長、座開き、スピーチに新本直前ガバナー、上野RC会長にご挨拶、金城弘美さんのライブ、そして岡崎南RCの会長からご挨拶を頂き、安里屋節、安里ガバナー補佐のご挨拶、そして安良幸人さんのライブ、最後に手に手つないで手を繋がないでその場で歌って、閉会の言葉を仁開さんにして頂きます。今回の打ち上げ花火は、飛行機の関係上21時にしかあげられませんが、コロナの収束と医療従事者へ、また市民の皆さんに観て頂こうということになっていますのでよろしくお願い致します。

## ◆ 会員卓話:大本綾子氏 ◆

ジブラルタ生命  
ライフプラン・コンサルタント



## ◆ テーマ ◆ 生命保険にできること ◆

こんにちは。本日は、生命保険にできることというお話しをさせていただきます。ジブラルタ生命に入り入社5年目を迎えました。ジブラルタ生命は、プルデンシャル・ファイナンシャルの一員で、アメリカでは知らない人はいないと言われる程の世界最大級の金融サービス機関であります。米国で2020年世界で最も称賛される企業の生命医療保険部門で5年連続1位に選ばれている会社となります。転職の時、周りから100%反対を受けたわけですが、それでも入社を決めたのは、ジブラルタ生命のお客様への想いと行動に感銘を受けたからです。というのは東日本大震災の時にジブラルタ生命の社員は、総出でお客様の安否確認のため、手分けをして避難所を1カ所、1カ所回ったという事でした。保険会社は請求が来て初めて支払うものという私のなかの常識が覆されたこと、またジブラルタ生命以外にも少しでもお役に立てるようにと生命会社の連絡先一覧を作って配って回ったという事でした。ジブラルタ生命の使命感を感じ入社を決めたわけです。2021年MDRT会員、2020年ジブラルタ社長杯入賞という事で昨年、今年とコロナ感染の影響で在宅勤務など、なかなか仕事が出来ないなか、お客様たちに応援して頂き、一度は達成したいと目標にしていたこの二つの、二冠を達成する事が出来ました。趣味はお菓子作りです。趣味が高じて調理師免許を取得し、製造と販売をしていた時期もあります。読書は、最近ハマっている本がとて面白い本なのでご紹介

介させていただきます。「一日一話、読めば心が熱くなる 365 人の仕事の教科書」毎日一ページずつ読むと今日も頑張るぞ！とやる気になる本なので、もしよろしければ借りて読んでみて下さい。もう一つの本は「波平の遺産はどうなる！？磯野家の相続」相続について楽しく分かりやすく書いてあります。相続の問題は何かあってからでは対応しきれないので、ぜひその前に皆さんしっかり相続とはどういう事なのか、相続税がどういふふうにかかってくるのかという事を知って頂きたいと思いますので、こちらに興味がある方は読んで頂けたらと思います。特技は、水球・水泳という事で、小学校からの学生時代、水球選手、水泳選手として毎日、水の中にいました。水球は、中学の時はジオリンピック大会に出場させていただき、水泳はずっと続けていましたのでスポーツジムで講師として仕事をしていた時期もあります。「お客様に一生涯寄り添い、そのお客様の後ろにいる大切なご家族に、会社、従業員とご家族に、経済的な保障と心の平和をお届けする、それが生命保険をお預かりする私たちの使命であり、私たちができる最大の社会貢献です」という事で日々活動しております。生命保険の成り立ち。中世ヨーロッパでは、商人達は職業ごとに、同業者組合「ギルト」を作り、冠婚葬祭など組合員の経済的マイナスを組合全体で分担しあっていたことから、このギルトを生命保険の起源とする説があります。日本では、福沢諭吉による「西洋旅案内」により紹介され、1881 年生命保険会社が設立されました。人類の愛と叡智の結晶、人間愛、家族愛という不朽の原理に基づく相互扶助制度であるというのが生命保険です。私は毎朝、会社に行く時に呟く言葉があります「喜ばば、喜び事が、喜んで、喜び集めて、喜びに来る」という言葉、聞かれた方もいらっしやと思いますが、私の中では、この意味というのが、お客様のお役に立たせて喜んで頂けたらきっと喜び事が、喜んで私のところへ来てくれるだろうという意味で呟いています。また、いままで私が受けてきた恩も、今日ひとつでも誰かに恩送り出来ますようにという想いで活動をしています。仕事が終わった一日の夜思う事は、今日無事に終えられる事ができて良かったと感謝し、また今日無事に終えられることが出来なかった人とその大切な家族に、私の保険料が届けさせられるように願っています。きっとこんな想いが相互扶助の考えではないかと思っています。真に役立つ生命保険とは、**・LIFE**、**L**は **Live** 生きるです。**E**は **End** 終わる、間にある **IF** はもしです。私達の人生は、もしで成り立っています。人生への想いは人それぞれ違います。自分に予期せぬ事がおこっても子供を守りたい、会社を守りたい、老後は奥様に何の心配もせずにご過ごさせてあげたい、その想い、夢、希望を守ってくれる、人生を確かなものにしてくれるのが生命保険です。**・尊厳**、人間が自身の尊厳と家族への愛を持って最後までに生きるために「リビング・ニーズ特約」これもプルデンシャル生命が始めたものになりますが、余命宣告を受けた時に、死亡保険金を先に受け取れるという特約になります。ある方は余命宣告を受けた時、保険金を先に受取り、ご自身が信頼しているお医者様が在る病院の近くにマンションを購入し、そこから通われたということです。そして通う事が出来なくなったら、ゆっくりとくつろげるホテルの

ような個室に移り、家族と共に過ごし安らかに人生の最後を迎えられたという事でした。また今も、旦那様のためお子様のために保険金を受け取って頂いて、最先端の治療と向き合っている女性の方もいらっしやいます。会社であれば、借入金を返済し、従業員の給料を保障し、経営者の方が守りたい、みんなの笑顔を見ながら「ありがとう」と最後を迎える事が出来る、人生の最後まで尊厳を持つということはそういう事ではないでしょうか。社会保障だけでは補えない自助努力をサポートするのが民間の保険会社です。いま大きく問題となっているのは、介護、認知症の問題です。介護に対する利用と供給は反比例し、国の税制が逼迫しています。平均寿命、男性は約 81 歳、女性は約 87 歳と言われているなか、100 歳を超えている方は日本で何人いるかご存じでしょうか？約 8 万 450 人でうち 88%が女性です。女性のパワーは凄いなところだと思います。高齢者になればなるほど介護のリスクも上回ってくるようになりますが、介護にならずに亡くなる方は 3%~4%、100 人いれば 96 人の方が介護を通して亡くなります。介護にかかる費用、平均で 1200 万円と言われています。介護保険料払っているから大丈夫なのでしょう。介護保険料を納めた上でサービスを利用するには、自己負担額を納める必要があります。所得に応じて 1 割から 3 割負担となりますが、例えばステッキを使うような一部介助が必要な段階を要介護 2 と言いますが、3 割負担の場合、月に 59,115 円かかってきます。約 6 万円が介護のサービスを必要なお金となり、この自己負担額が払えない為に、介護サービスを受けられていない方もいらっしやいます。介護保険料もどんどん上がってきています。沖縄県は全国一、高いと言われています。その沖縄県の中でも一番高いのが南城市、2 番が宮古島市で 3 番目が那覇市となっています。2060 年、65 歳以上の人口割合、39.9%まで上がるだろうと言われています。介護、認知症を如何に重症化しないように軽度で踏みとどまれるかがカギとなります。また、糖尿病を患っている方は認知症になりやすいとも言われています。白内障の手術を受けられたあと、鬱症状が改善したり認知機能が改善したとの報告もあります。介護問題に多様するため日本で初めてジブラルタ生命が要介護 2 で保険金が受け取れる予防に役立つ介護保険を金融庁から認可されました。今年 4 月からは、軽度認知症 MCI で受け取れるものも新しく出ました。認知症重症化、予防に対しては横の連携を図りながら社会に貢献していく事もこれからの企業にとって大切な役割であることから、エーザイ株式会社様と連携し、お客様に脳の健康度チェックのサービスも開始しています。いま石垣でも相続の問題がとても大きな問題となっています。相続とは、親が子どもに出来る最後の教育であると言われていました。子供たちを争う家族と書いて争族にさせないために生命保険はお役に立ってます。生命保険は受取人保有の財産であり、遺産分割消費の対象外となります。相続を放棄した場合でも死亡保険金は受け取れます。また、お嫁さんには良くして頂いたから財産を残したいな、でも法定相続人じゃないなという時も生命保険は保有の財産なのでお嫁さんにも渡す事が出来ます。相続税非課税額が生命保険にはあります。500 万円×法定相続人

数なのでお子様3名、奥様と合わせて4名が法定相続人だった場合、500万円×4名で2千万円は非課税となります。銀行に5千万円預けておけばすべて課税対象ですが2千万円、生命保険に移せばその分は非課税となるわけです。相続税は10ヶ月以内に原則、現金で一括でのお支払いになるのでその準備もできます。代償分割というのも有効です。例えば一人の相続人に、一旦自宅を含む全ての財産を相続させて、他の相続人にはそれに変わる代償分割交付金、現金を渡す事で争い事を防止する効果が期待できます。退職金の控除もしっかり使って頂きながら私達は退職金の積立も生命保険を利用する事をお勧めしています。保障があること事業資金としても使えること、退職時は解約金をお受け取りになるか、名義変更して一生の保障として現物支給で受け取る事もできます。資産運用もできるのが生命保険というところですが、貯蓄をしながら控除を受けられるという事が大きなメリットになるのかなと思います。銀行では普通預金の利率は0.001%、ネット銀行でも良くて0.15%ほどだと思います。0.001%についた金利には銀行の場合、源泉分離課税20.315%の税金がかかりますので増やすとなると厳しいのかなと思います。某銀行のポスターにも貯めるのも保険がいいと書いてあるそうです。ぜひ保険を使って貯めて頂きたいと思います。運用には「建」で保険もお勧めしています。私たちの公的年金も50%が外国株で運用しています。元本保証という言葉は一生安心なようではありますが、お金という国を保障しているので価値を保障しているわけではありません。インフレ以上にお金を増やすこと、外貨を持つということは円を守るということでもあります。生命保険のメリット、いつ何が起きるか分からないのが人生だとお伝えしました。皆さまに貯蓄の理由はと聞くと大きな病気になった時、病気や事故で介護や障害になっ

た時のためにと言われます。生命保険はご契約成立と同時に目標額を発生する事ができます。これは生命保険の魔法の力です。預貯金は三角、保険は四角というのはそういう意味になっています。個人は勿論ですが、法人で入っていただいた場合、高度障害保険金、介護保険は非課税で受取る事ができます。何よりも大切なこととして私がいつもお客様に聞くことですが、保険にちゃんと入りたいですか？それとも何となく入りたいですか？というのを聞かせて頂いています。保険を選ぶのは病院とお医者様を選ぶのと同じくらい大切だと思っています。病院は保険会社でありお医者様は担当となります。急に具合が悪くなりとても不安な時、どのような病院でどのようなお医者様がいらっしゃるかを考えてみましょう。大切な方が体調を崩した時はどうでしょうか。少しでも安い病院を選びますか。適当な感じのお医者様の所を選びますか。何か良き背に事が起きたとき、困った時、何を一番考えますか。この事をしっかり考え目的に応じて加入した生命保険は大きな安心をもたらしてくれるものに違いありません。保険に入る本当の意味は生きるためのお金の準備をする事です。自分が生きるため、大切な家族が生きるため、そのために保険はあります。全国平均が88.7%生命保険加入率ですが、沖縄は全国最下位の65.2%です。一人でも多くの沖縄県民に死に役立つ生命保険を持って頂くことも私たちの使命であると考えています。また奥様とお子様の保障もしっかりと早めの段階から持って頂く事をお勧めします。加入できる時にしっかりと準備してあげて大事な一生の財産として欲しいと思います。皆さまのテーブルの上に「万願成就」というお菓子を準備させて頂きました。満願成就とは神仏に祈った願い叶うという意味です。皆さまの願いが叶う事をお祈りして本日の卓話を終了させて頂きます。ご清聴ありがとうございました。

### ～例会風景～



### 本日のニコニコ

★森田安高氏: 大本さん 今日の卓話ありがとうございました。★米盛博和氏: 検査キットありがとうございました。キット陽性ではないと思います。★宮良榮子氏: 大本さんの卓話に感謝! ★前木繁孝氏: 60周年のイベントもいよいよ8日後にせまりました。当日は先人達の偉大さを感じつつ私達会員も大いにお祝いしましょう。大本さん初の会員卓話!! 良かったです。お疲れ様でした。★橋本孝来氏: 1週間、行動の自粛をお願いします。成功させましょう! ★黒島剛氏: 大本さん卓話ありがとうございました。会員の皆様60周年頑張りましょう。★大田次男氏: 60周年事業ぜひ皆で成功させましょう!! ★今西敦之氏: 大本会員 本日の卓話よろしくお祈り致します。★吉田貴紀氏: 大本さん卓話お疲れ様でした。★山下暢氏: 大本さん 卓話ありがとうございました。勉強になりました。

### ◆60周年記念基金

◆BOX ¥11,000 (累計 ¥186,418) ◆コイン ¥0 (累計 ¥54,477) 合計 ¥240,895

南波正幸氏 累計 ¥75,000